

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	メディアリテラシーC		
英文授業科目名	Media Literacy C		
開講年度	2006年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	吉浦 裕		
居室	西6-611		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>コミュニケーションは、個人間の日常会話から組織の情報伝達、社会への情報発信など多岐にわたっており、人間の最も普遍的で重要な活動です。メディアリテラシーCの主題は、コンピュータネットワークを中心とするコミュニケーションツールによって、人間のコミュニケーション能力の発展を図ることです。</p> <p>そのために、利用者の立場からコミュニケーションツールを使いこなす基礎を身につけること、研究者の立場から新しいコミュニケーションツールを発想する素養を身につけることを目標とします。加えて、今後ますます重要となるネットワークプログラミングの基礎を習得することも目標とします。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
メディアリテラシーA

【教科書等】
授業開始時に指示します。

【授業内容とその進め方】

前半では、コンピュータネットワークを中心とする様々なコミュニケーションツールの原理、機能、発展の講義を通じて、コミュニケーションツールの利用と発想のための幅広い知識を学びます。後半では、代表的なコミュニケーションツールとしてWebシステムを取り上げ、ホームページの具体的な作成実習を通じて、利用と発想のための素養、ネットワークプログラミングの基礎を身につけます。

(1) コミュニケーションツールの講義

- ・コンピュータネットワークの発展と関連技術 (XML, P2Pなど)
- ・インターネットの技術概要
- ・Webシステムの構造と機能

(2) コミュニケーションツールの実習

- ・ホームページ掲載までの全体的な流れ
- ・HTMLによるテキストページ, 画像の使用
- ・CGIによる対話機能 (アンケートページ, 掲示板, パスワード)

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法

授業参加度, レポート, 作成したホームページの総合評価とします。

(b) 評価基準

以下の到達レベルを持って合格の最低基準とします。

- ・インターネットとWebシステムの技術概要を理解している。
- ・自分のホームページをHTMLとCGIで作成できる。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じますが、メールでアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

講義では、コミュニケーションツールについて広い視野を身につけてください。

ホームページの作成実習では、基礎的な課題を出しますが、余力のある人には高度な技術を自分で学び「おもしろい作品」を作することを期待します。

ネットワークプログラミングの重要性を理解してほしいと思います。

【その他】